

文型シャッフル英作文 トレーニングの仕方

ひとつずつ文型が異なる文でトレーニングします。

[DL音声は2種類]

基本モード 日本語文▶ポーズ(英文+2.5秒)▶英文

ハードモード 日本語文▶ポーズ(英文+1.5秒)▶英文

🔊) 日本語文…▶ポーズ…▶英文

ここで瞬間英作文!

「引き金」の日本語文に反動的に反応して英文を作ります

文字によるトレーニングと併行してDL音声で音声に反応するトレーニングを行います

01 文型シャッフルトレーニング

🔊) 1-001

- | | |
|--|---|
| ① 誰がこれを料理したの? — 僕だよ。 | Who cooked this? — I did. |
| ② 私は昨日図書館に行った。 | I went to the library yesterday. |
| ③ 彼はどこに行ったらいいの知っていますか?
— はい、知っています。 | Does he know where to go?
— Yes, he does. |
| ④ あなた方はこの国にどのくらい住んでいるのですか? | How long have you lived in this country? |
| ⑤ エレンは怒っているかもしれない。 | Ellen may [might] be angry. |
| ⑥ (食卓で): 僕に塩を取ってくれる? — いいよ。 | Will you please pass me the salt? — Sure. |
| ⑦ そのとき、彼女たちは歌い始めました。 | They began to sing then. |
| ⑧ 彼らはみんな真実を知っている。 | They all know the truth. |
| ⑨ 私の妻は、京都旅行に行きたがっている。 | My wife wants to go on a trip to Kyoto. |
| ⑩ 私はこの本を読まなければいけませんか? — そうです。 | Do I have to read this book? — Yes, you do. / Must I read this book? — Yes, you must. |



日本語文に対応する英文です。答え合わせだけで済ませず、必ず数回、口に落ち着けます

ワンポイントアドバイス ①疑問詞主語 ②一般動詞の過去形 ③疑問詞 + to 不定詞 ④現在完了(継続) ⑤助動詞 may (~かもしれない) ⑥依頼の will ⑦不定詞の名

詞的用法 ⑧一般動詞の現在形と副詞 all ⑨不定詞の名詞的用法 ⑩ have to (~しなければならぬ) あるいは must

22

23

使うべき文型が指示されています

*本編では中学レベルの文型が使用されており、学習が終わっていることを前提にしています。

- ① 誰がこれを料理したの? — 僕だよ。
- ② 私は昨日図書館に行った。
- ③ 彼はどこに行ったらいいのか知っていますか?
— はい、知っています。
- ④ あなた方はこの国にどのくらい住んでいるのですか?
- ⑤ エレンは怒っているかもしれない。
- ⑥ (食卓で): 僕に塩を取ってくれる? — いいよ。
- ⑦ そのとき、彼女たちは歌い始めました。
- ⑧ 彼らはみんな真実を知っている。
- ⑨ 私の妻は、京都旅行に行きたがっている。
- ⑩ 私はこの本を読まなければいけませんか? — そうです。

Who cooked this? — I did.

I went to the library yesterday.

Does he know where to go?
— Yes, he does.

How long have you lived in this country?

Ellen may [might] be angry.

Will you please pass me the salt? — Sure.

They began to sing then.

They all know the truth.

My wife wants to go on a trip to Kyoto.

Do I have to read this book? — Yes, you do. / Must I read
this book? — Yes, you must.



文型コンビネーション英作文 トレーニングの仕方

🔊) 英文だけが吹き込まれています。発音・イントネーションの確認およびリスニングの練習に使います。

1文中で複数の文型を組み合わせるトレーニングをします。

01

Part1 中学1・2年
文型コンビネーショントレーニング

🔊) 2-001



- ① 彼は若いときに、英語を学ぶためにロンドンに行きました。
- ② 明日彼女は、本を何冊か借りに図書館に行くでしょう。
- ③ 私は彼が学校に行くとき、その帽子を被ることを知っています。
- ④ 何かあなたに食べるものを持ってきましたか？
—はい、お願いします。
- ⑤ あなたはどっちのオレンジを食べたいですか？
- ⑥ このクラスで誰が最も一生懸命勉強しますか？
—トムです。
- ⑦ 私は、彼はこの町に3年以上住んでいると思います。
- ⑧ 彼女はピアノを弾いているとき、とても幸せそうだ。
- ⑨ 彼は自分の自転車は僕のよりいいと信じている。
- ⑩ 君は宿題をもうしたよね？
—うん、したよ。

He went to London to study [learn] English when he was young.

She will go to the library to borrow some books tomorrow.

I know (that) he wears the cap when he goes to school.

Shall I bring you something to eat?
—Yes, please.

Which orange do you want to eat?

Who studies (the) hardest in this class?
—Tom does.

I think (that) he has lived in this town for more than [over] three years.

She looks very happy when she is playing the piano.

He believes (that) his bicycle is better than mine.

You have already done your homework, haven't you?
—Yes, I have.

1文に複数の文型が使われた英文です。口に落ち着けるときに単なる暗記にならないよう注意します

「引き金」の日本語文は長く複雑になりますが、口頭で英作文ができるようにします

ワンポイントアドバイス ① When 節と不定詞の副詞的用法のコンビネーション ② 単純未来の文で不定詞の副詞的用法 (目的) を使用 ③ that 節と when 節のコンビネーション ④ 申し出の shall と不定詞の形容詞的用法の組み合わせ ⑤ 疑問詞 which と不定詞

の名詞的用法 ⑥ who ~ の疑問文で最上級を使用 ⑦ that 節の中は現在完了形 ⑧ 一般動詞の SVC と when 節のミックス ⑨ that 節の中は比較の文 ⑩ 現在完了と付加疑問文の組み合わせ

130

131

使うべき文型の組み合わせが指示されています

* 本編の英文では中学文型とそれ以降のやや発展的な文型が使われています。本編は実用例文集ではありません。文型の応用・結合能力を鍛えることを目的としているので、実際に会話で使う文より、複雑で長いものが多いです。

① 彼は若いときに、英語を学ぶためにロンドンに行きました。

② 明日彼女は、本を何冊か借りに図書館に行くでしょう。

③ 私は彼が学校に行くとき、その帽子を被ることを知っています。

④ 何かあなたに食べるものを持ってきませんか？
— はい、お願いします。

⑤ あなたはどちらのオレンジを食べたいですか？

⑥ このクラスで誰が最も一生懸命勉強しますか？
— トムです。

⑦ 私は、彼はこの町に3年以上住んでいると思います。

⑧ 彼女はピアノを弾いているとき、とても幸せそうだ。

⑨ 彼は自分の自転車は僕のよりいいと信じている。

⑩ 君は宿題をもうしたよね？
— うん、したよ。

He went to London to study
[learn] English when he was young.

She will go to the library to borrow some books
tomorrow.

I know (that) he wears the cap when he goes to school.

Shall I bring you something to eat?
— Yes, please.

Which orange do you want to eat?

Who studies (the) hardest in this class?
— Tom does.

I think (that) he has lived in this town for more than
[over] three years.

She looks very happy when she is playing the piano.

He believes (that) his bicycle is better than mine.

You have already done your homework, haven't you?
— Yes, I have.



ワンポイントアドバイス ① When 節と不定詞の副詞的用法のコンビネーション
② 単純未来の文で不定詞の副詞的用法(目的)を使用 ③ that 節と when 節のコンビネーション
④ 申し出の shall と不定詞の形容詞的用法の組み合わせ ⑤ 疑問詞 which と不定詞

の名詞的用法 ⑥ who ~ の疑問文で最上級を使用 ⑦ that 節の中は現在完了形 ⑧ 一般動詞の SVC と when 節のミックス ⑨ that 節の中は比較の文 ⑩ 現在完了と付加疑問文の組み合わせ